



肉秘書・友紀子

岬ゆきひろ

「肉秘書・友紀子 #96」

秘所を衆目に晒されて…
秘密溢れる官能「性交」朗読会

【前編】





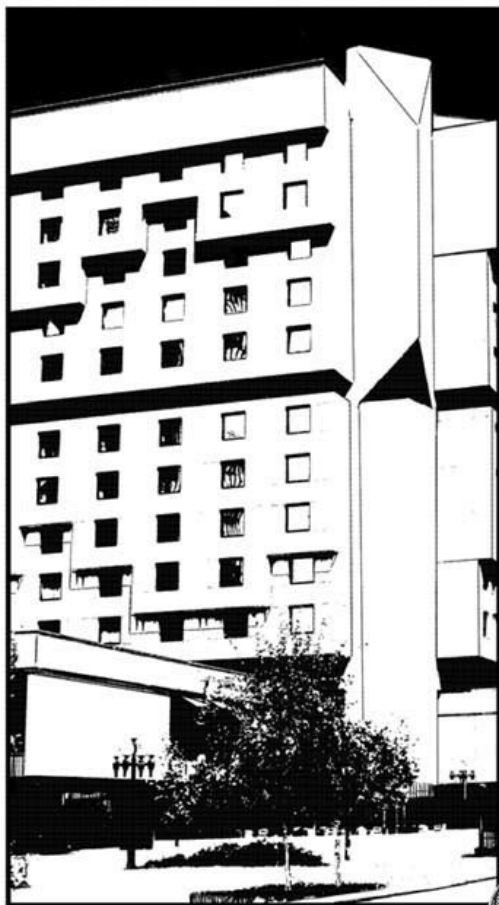
出版記念
パーティー
ねえ……



プロの物書き
じゃないぶん
記念として
そういうことが
したいのかも
しれませんね
サイン本とか



そんなに売れる
本なのかなあ？





美人秘書友紀子
その女体に刻まれる
性の刻印
……ねえ



なんですかー
これは——っ



この小説
どうやら君を
モデルにした
ようだなあ



読まないで
ください！

もう一刻も我慢ができない
とても言うかのようにかぶりを振り
「早くそのイチモツを
オマ●コに突き立ててっ」
と、涙ながらに友紀子は訴える。



友紀子は悶えた。



で
ありますれば
この芽室喜与太郎

今日あるは
ここにお集まりの
皆様のおかげと
感謝に堪えんので
あります。

株式会社「参座」社長
芽室喜与太郎

思い出した
あの人……

ああ

あれは
共同プロジェクト
締結の会……

もう2年も
前……

クンニで早く
いかせた者が
友紀子さんの
セックスの権利を
得るのだ

はっはっはっ

どうだい
里神さん

そりゃ
ええっ

か
勝手に決めないで
ください









そんなっ



ルール
でしたから
しょうがあり
ませんなあ

良いな
里神さん

はあ

はあ



勝手に決められた
ルールで

身体を……



あっ



まって……
まだ痙攣が
……

こんなに
休みなくじゃ……



駄目っ







真珠の涙



繊細な感性



ボリューム
たっぷりな
肉体



うおお

友紀子さん

オレはあんたが
愛おしくて
たまらぬっつ

ああっ

あっ



オレの愛を
受け取ってくれっつ

友紀子さんっ



あああ〜っ

はあ……
……まったく

歪んだ慕情が
文学へと昇華した

そう言えば
聞こえはいいんだ
ろうけど

「友紀子」

ただの
パワセクハラ

芽室

ただの
エロ小説

へ秘書の女体に刻
ミ



友紀子さん！

オ
ッ



きていただけ
たんですね
友紀子さん

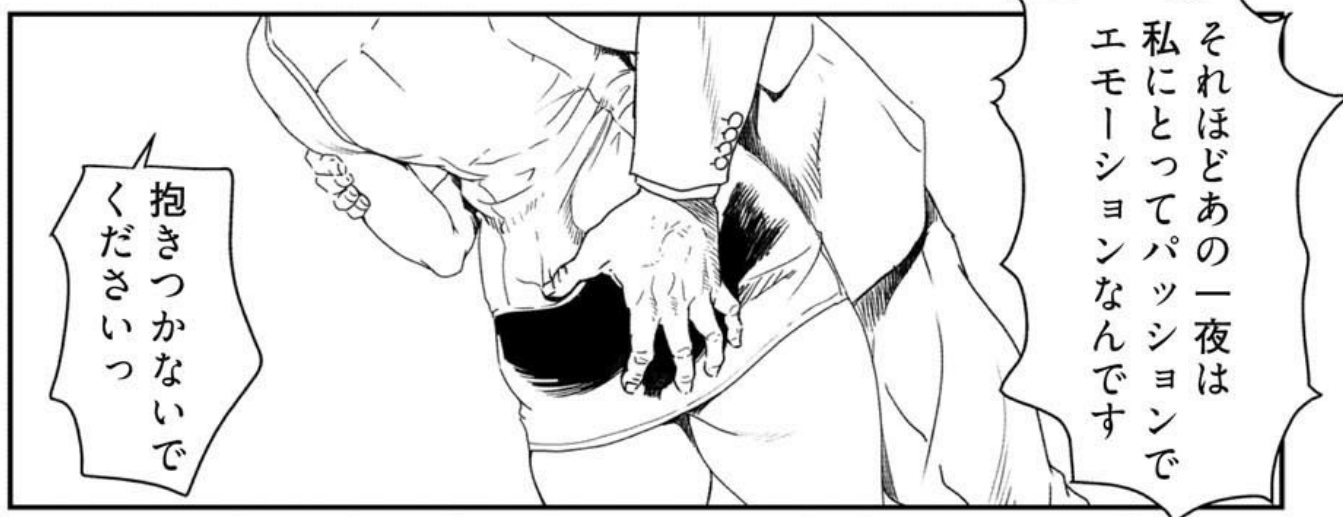
キヤッ



友紀子さんっ

シー
シー

名前呼ばないで
ください





その日は
一日中雨だった。



外出して日々の憂さを晴らす気にもなれず
友紀子は休日を部屋の中で過ごすことに
いささか気持ちを重くしていた。



することも思いつかないまま
無意識に手を乳房の丸みに添わす



手のひらに乳首の硬い感触があたりと
友紀子はふと気づいたように
胸元に視線を落とした。
大きく開いた白いシャツの間に
量感たっぷりの乳房が
窮屈そうに収まっている。



友紀子はそれを
解放してやった。



ボタンを外しただけで
二つの乳房が歓喜するように
プルンと震えてまろび出る。

友紀子は恥じらいの
笑みを浮かべた。

頂に桜色の乳首を屹立させた
大ぶりの白い乳房は
咲き誇る花のように艶やかだ。

な…
なんなの
これ？

友紀子は愛おしそうに
ふたふりの乳房を撫で始め
肉の芯をしごくように捏ねた。

手に吸い付くような表皮と
弾力のある肉感を友紀子は
心ゆくまで愉しんだ。

沈んだ気持ちで1日
過ごしてもしょうがない。
友紀子は自分の肉体を
愉しむことに決めたようだ。



友紀子は生まれた
ままの姿になって
ベッドに横たわった。



友紀子
友紀子って

なんて
恥ずかしい



まあまあ
友紀子クン

君がモデルの
小説だよ

ちゃんと
聴かなきゃ
失礼だろ



さっき怒って
ましたよね！

社長
私車でお待ち
してますので



友紀子は宙空に持ち上げた腰を
まんべんなくなでさする。
下腹部やヒップの丸みを揉み、
あけすけになった秘所を愛撫した。
慎みのかけらもない
淫らなポーズである

いやらしいポーズで
あればあるほど
快感が大きくなることを
友紀子は知っていた。

友紀子は大胆に腰をくねらせ、
大袈裟に仰け反った。

「いいっ
いいわっ」

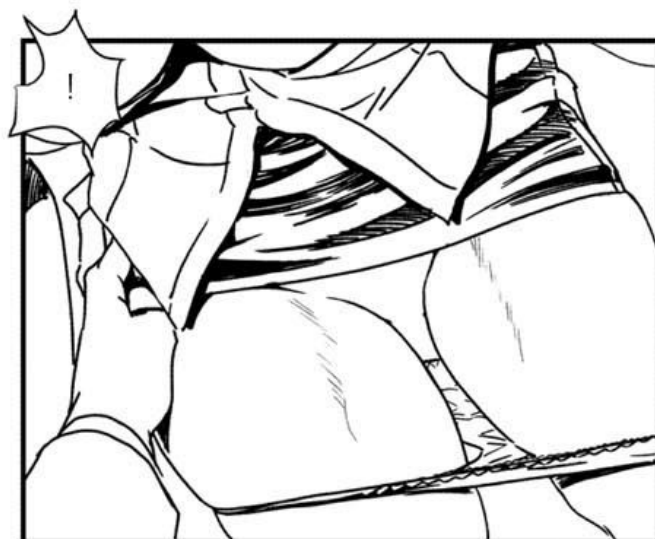
「ああっ
感じるっ」

言葉で興奮を煽ることも怠りない

友紀子は膣の奥に差し込んだ
指先に技巧を込めた。







ああっ

異物の挿入によって押し出された
かのように友紀子は声を出した。

待ち望んでいた硬い感触が
子宮口にあたる。

もうクリトリスへの刺激は
必要なかった。

人口ペニスの硬いエラが
狭隘な腔洞を往復するだけで
肉体を悶えさせるにあまりある
刺激が湧き上がるのだ。

「あはああ」

いやっ
抜いて

抜いて
ください

言葉で拒絶しようとも
肉の中で暴れ回る快楽の嵐に
抗うことなどできるはずも
なかった。



友紀子はベッドの上で
のたうつように悶えた。

「ああっ
あああっ」



だから
小説化は
やめてくださいっ



友紀子は夢中になって
ディルドを抜き差しした。
あまりにも浅ましい姿は
それゆえに倒錯的で美しい。



あああっ

開発されきった感度の高い性器は
容易に友紀子を絶頂へと誘っていく。



表情は一層険しくなって
今にも泣き出しそうに見える。



友紀子は乳房を抱くように
うずくまった。

あああっ



肉体を翻弄していた快楽が徐々に引いていく。
友紀子は名残惜しそうに快感の甘い残滓を
嘔み締めたのだった。

友紀子は熱い精液を
膣奥に浴びせられたのを
感じたような気がした。

子宮が白く
濡れるのを
……





—肉秘書・友紀子 #96—

秘密所を衆目に晒されて…
秘密溢れる官能「性交」朗読会



【中編】



友紀子^{ゆきこ}は泣き叫んで許しを請うものの
里臣^{さとみ}はいつさい感情を動かすことなく
白い軟肉へとムチを振るい続ける。

岩牢に絶叫が響きわたり
固く冷たい岩床に友紀子の熱い涙が
とめどなく滴り落ちた。



いやあ
興奮させて
もらった

ナイ
ナイ

そんなこと
したこともない



友紀子は涙とは別の体液を
垂れ流れしていた。

愛液だ。

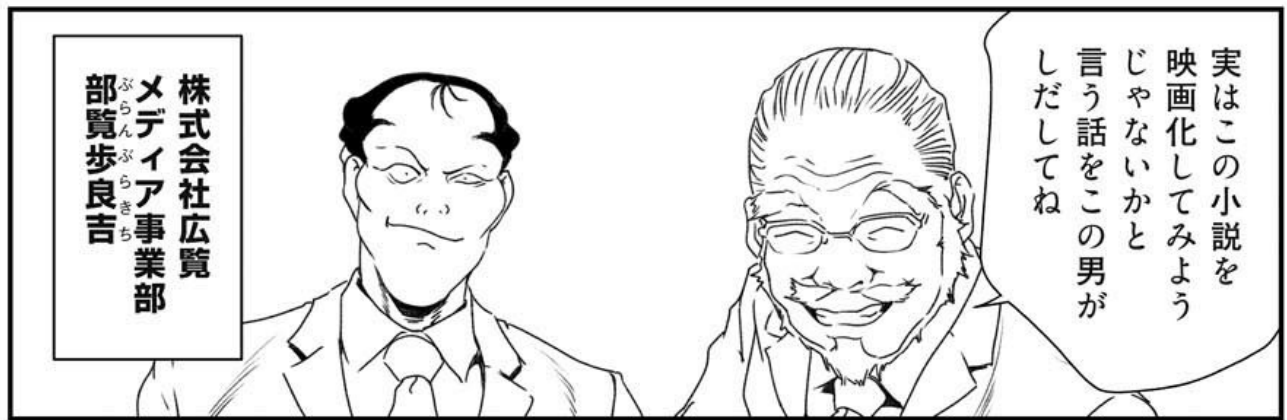
こんなことをされても
濡れてしまうのですね

んんー

女体は苛烈な責めを受け止めながらも
性的快感の昂りを明かすように
膣を濡らしていた。

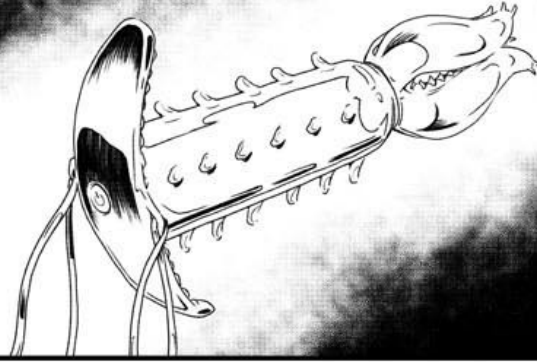
だからあ……
フィクションですっ

っていうか
誰？



友紀子は常に
恍惚を求める
貪欲な肉体の
所有者であった。

贈り物に
バイブ？



友紀子さんはいつも
それをはめて
通勤しているのでしょ？

何個あっても
困らないだろうと
思ってたね

だから…
それは小説の
友紀子の話です

私はそんなこと
してませんし



せっかくのご厚意だ
ちよっとつけてみたら？

全然厚意と
違いますし

そんな事
できません





そんな濁った瞳で
期待されても……

会場は
エロ一色……

……
わかりました

スカート
脱いでな

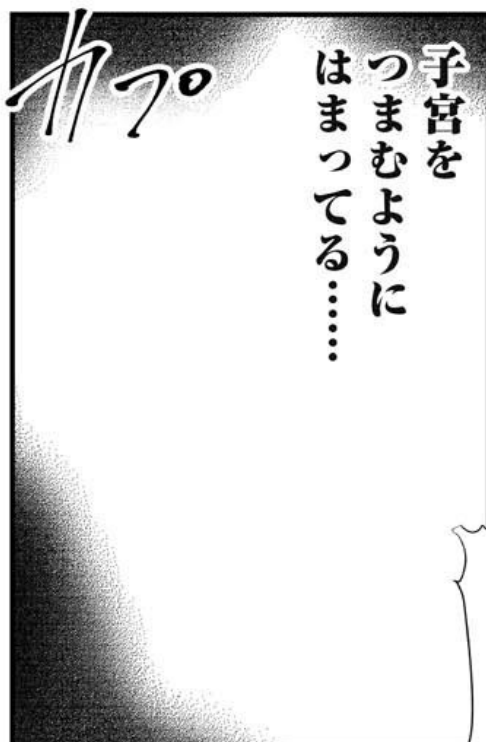
……
リモコンバイブ
なんなの
このトゲトゲ

それが
子宮口の周囲を
包み込んで
ポルチオに刺激を
与えるのだよ

膣の最奥部が
友紀子さんの大好きな
ポイントだろう

……
小説の友紀子は
ですよね



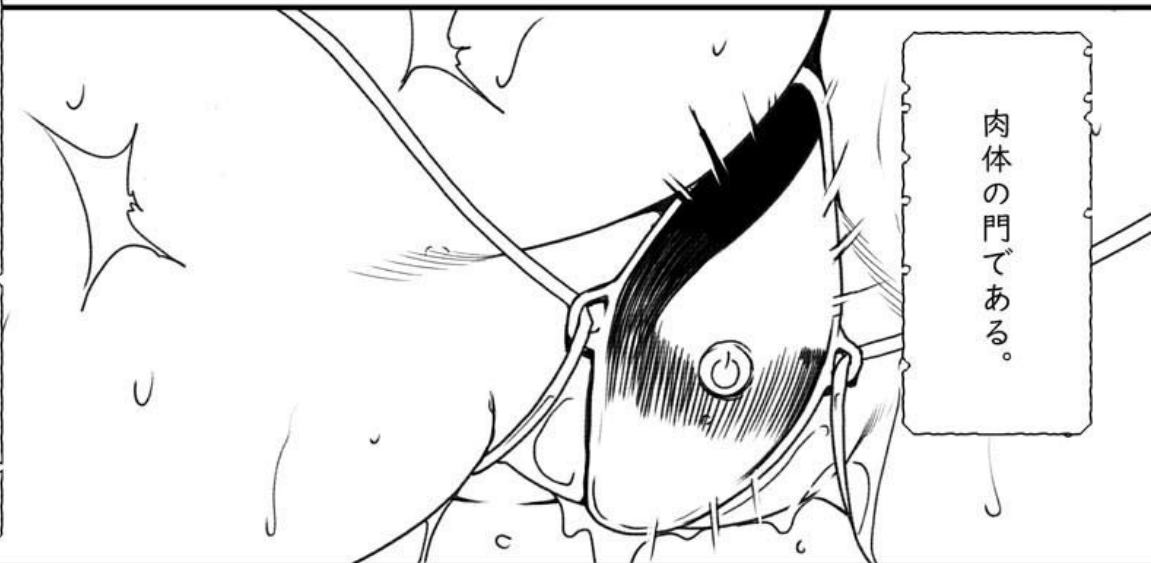


あああ……





愛の結晶を育む小部屋の扉を
小刻みにノックすると
肉体は侵入者の来訪を
甘い快樂で四肢に伝えた。







あああ

フルフル



パワーアップ



そら
強弱強弱っ

あああっ

エン



きやつ

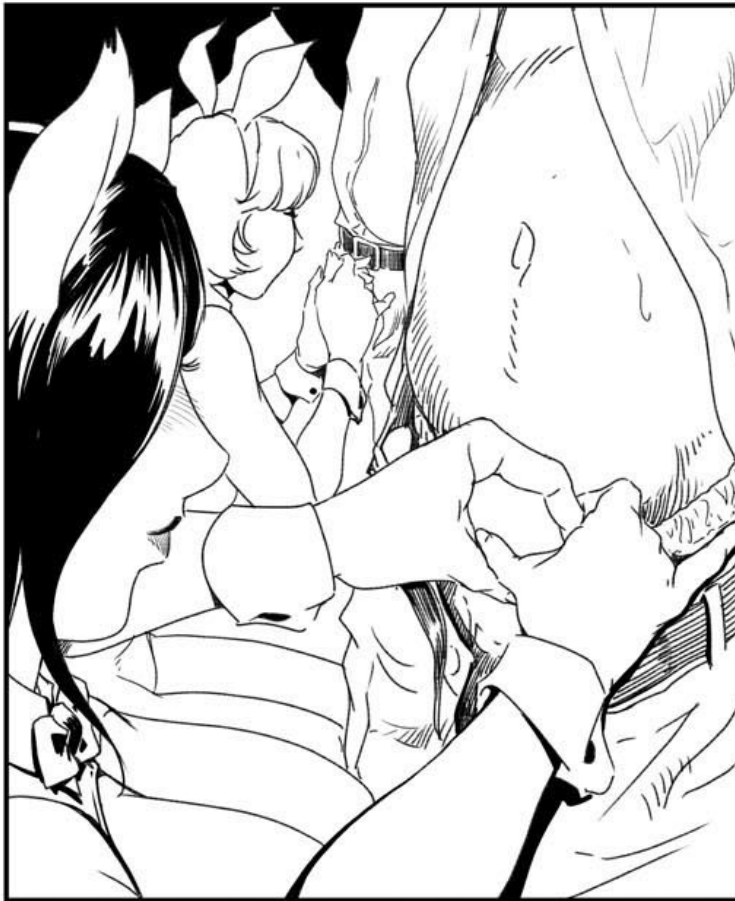
すっこーい

あの子
感じちやってる



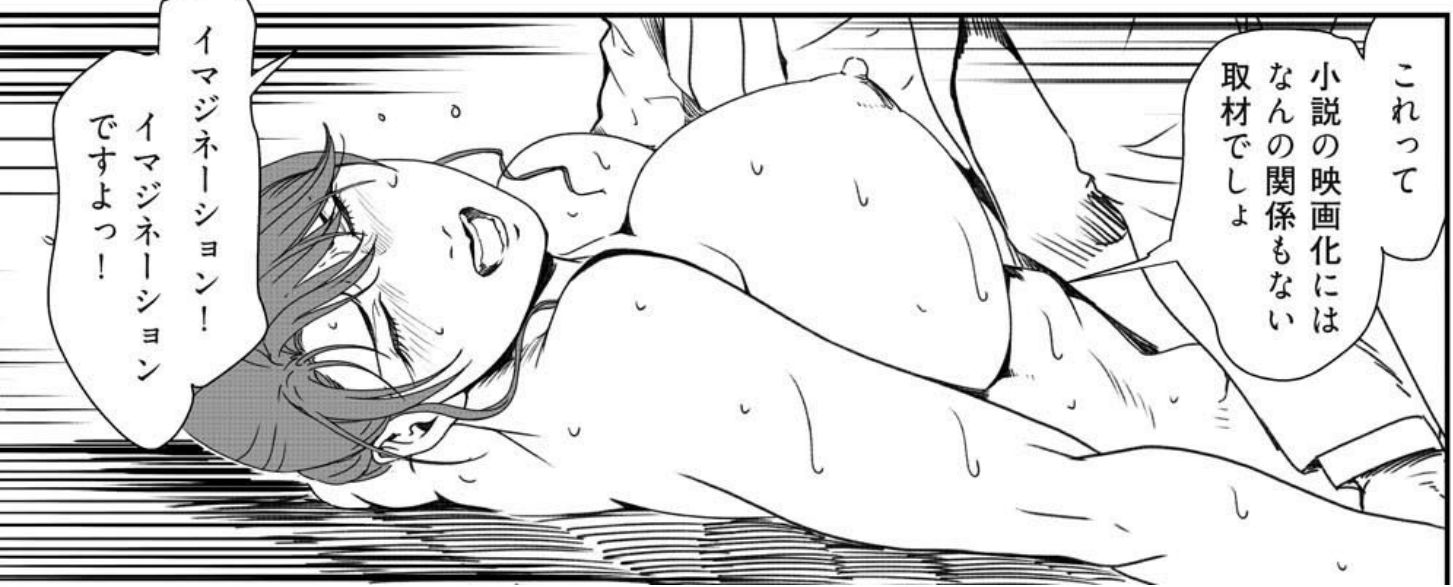
振動の
リズムが……



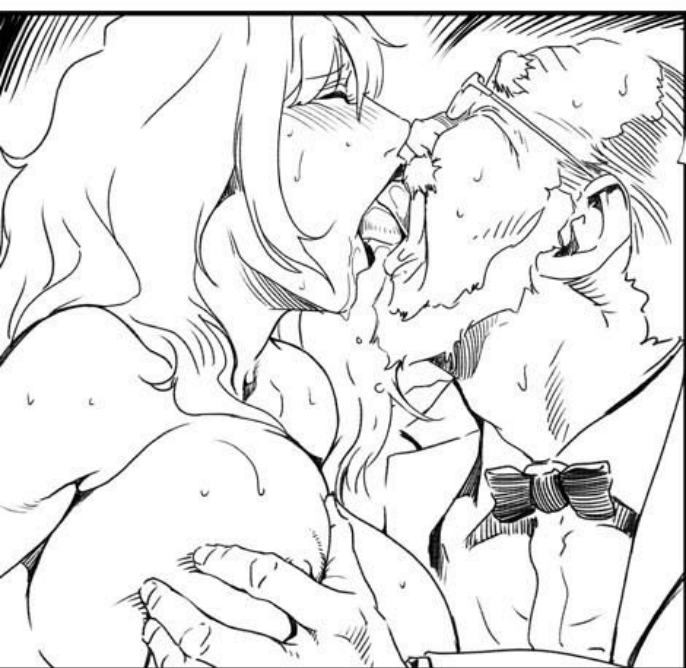


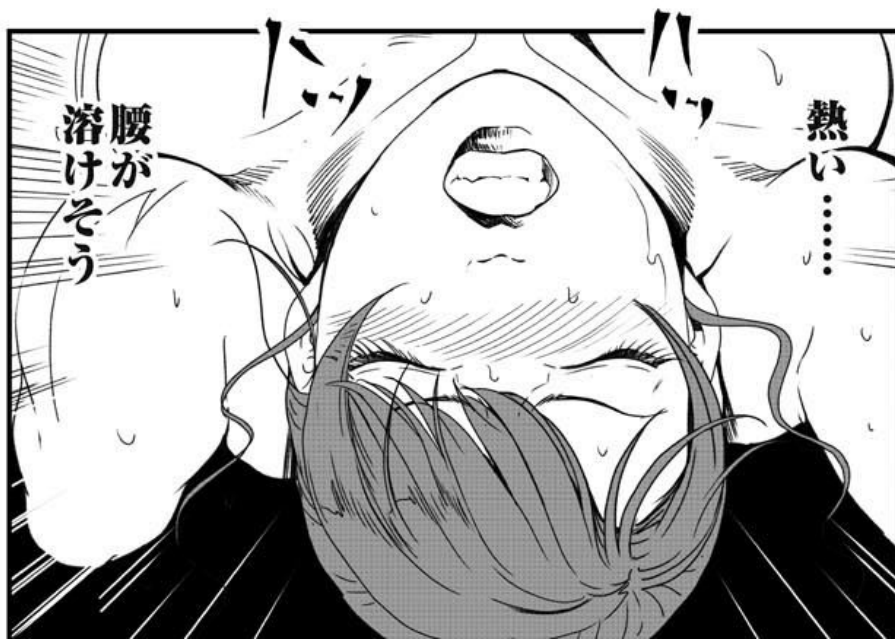
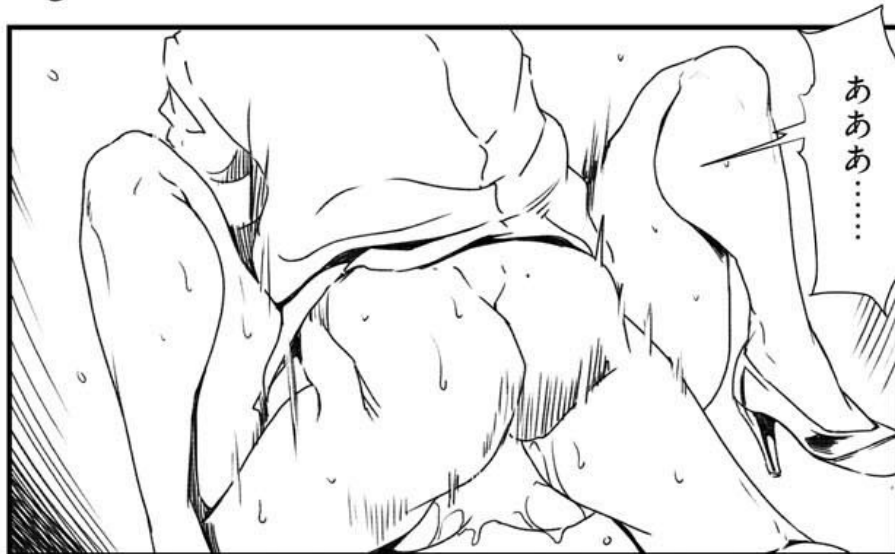
















秘所を衆目に晒されて…
秘密溢れる官能「性交」朗読会

【後編】

―肉秘書・友紀子 #96―





映画「友紀子」
脚本会議

今日は小説
「友紀子」を
映画化するに
当たりまして



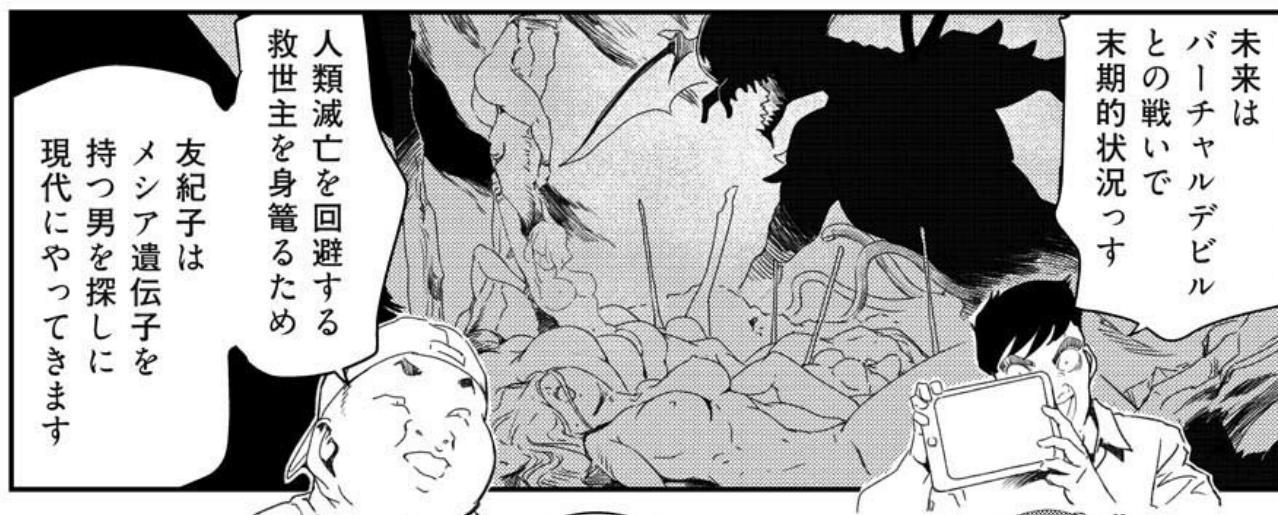
イメージソースの
立花友紀子秘書に
来ていただきました



本日は
パートナーシップ協定に
おける打ち合わせと
聞いておりましたが

ウム





未来は
バーチャルデビル
との戦いで
末期的状況っす

人類滅亡を回避する
救世主を身籠るため

友紀子は
メシア遺伝子を持
つ男を探しに
現代にやってきました



で
目星をつけた男と
片っ端から
セックスする
わけです



素敵っ

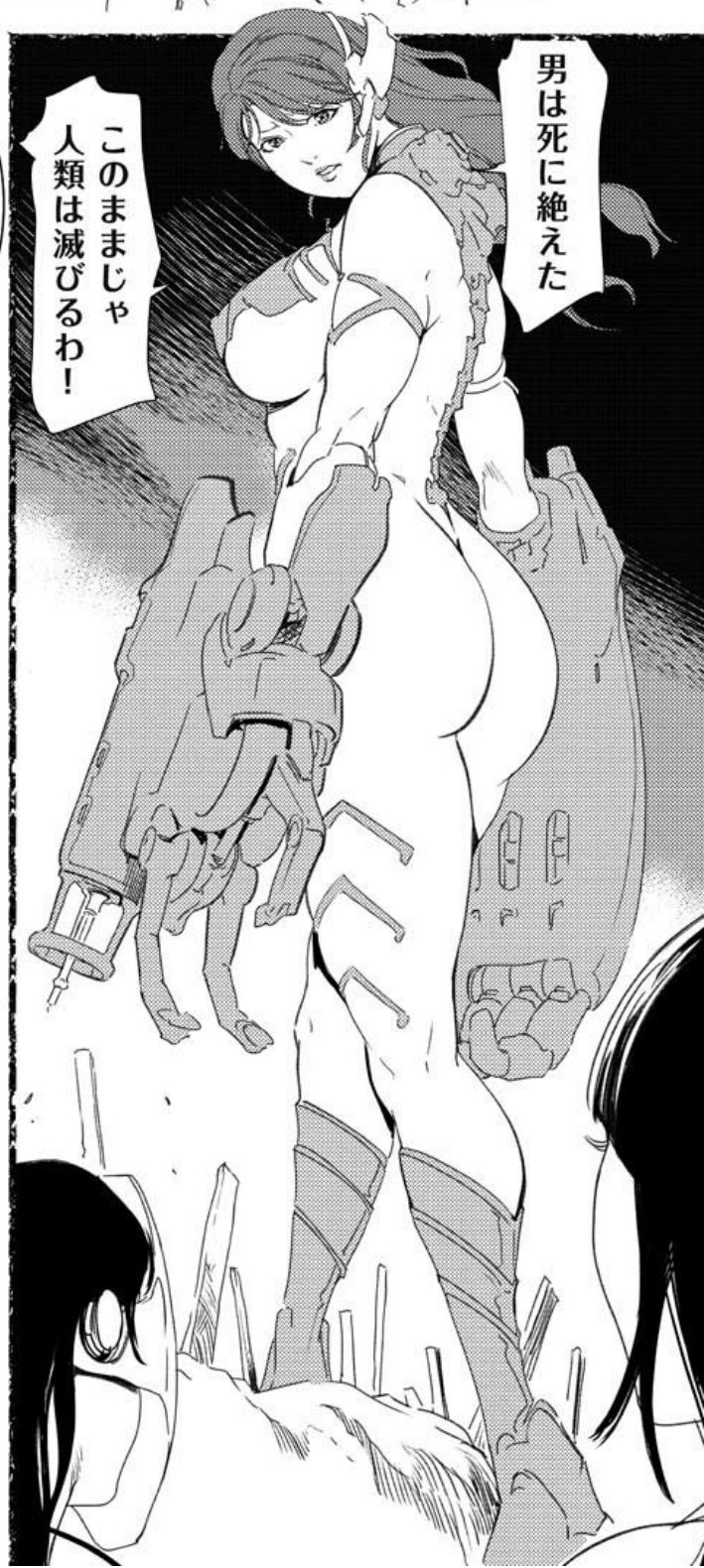
あっ

あっ

素敵だわ
これが男の肉体



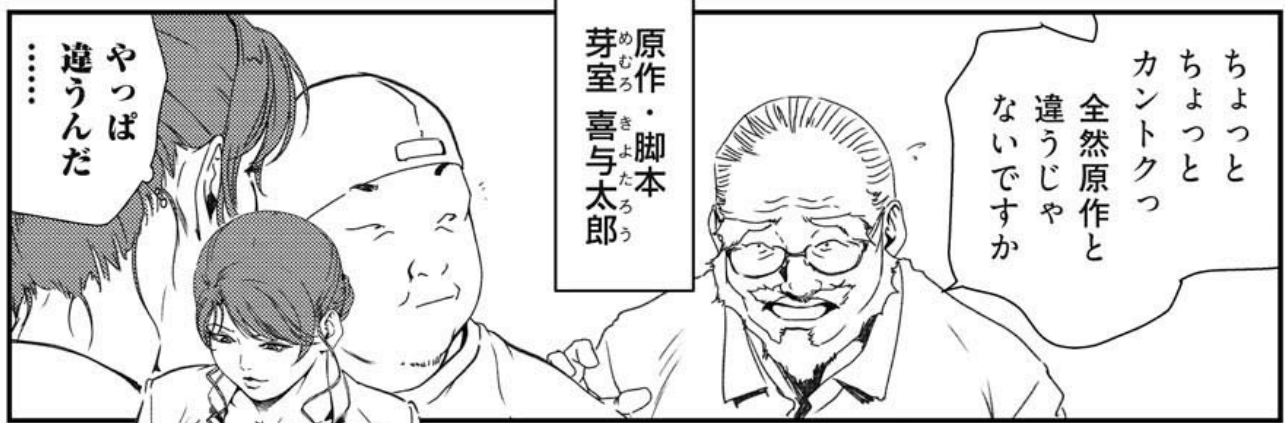
忘れてた
肉棒の味



男は死に絶えた

このままじゃ
人類は滅びるわ！







あああゝっ

もう駄目っ

身体が
身体があ



旧家の蔵に幽閉され
凌辱の限りを尽くされる
友紀子

あはっ



二度と此処から
出さぬぞ

友紀子っ！



昭和？

しまいには
般若の刺青を
入れられて
しまうのです







心配無用だよ
友紀子さん

このドラマの
方向性を決めるのは
キミなのだから

私関係ない
ですけど

オイ

ハイっ

制作進行
いんざもことこ
院座基子

失礼します

きやあっ

ほら
モタモタ
しないでっ

ちょ
ちよ
ちよつと

……



とりあえず
友紀子の全裸の
ファーストショットは
どんな感じに
なりますか？

友紀子さんに
ポーリングして
もらいましょうよ

えっ
私？

タイムジャンプで
現代に現れるシーンは
フルヌードと決まっ
ていますからね

前夜のオットメの
余韻が残って
気怠そうに目覚める朝

やはりこれが
オープニングでしょ

滝に打たれて
返り血を洗い流す
シーンなんてどうだろう

シャアアア

謎めいていながら
今後起こる事件を予感させ
緊張感を演出できる

スゴイ

イメージの
スケッチアウトが
どんどん進むぞ

あのー
そのイメージ
全部私が再現
させるんですか？





あああつ



中だっただけは
回避しなければ

ズッ

そうっ
アンチメシアを
妊娠してしまえば
人類は終わりです

やめてっ



いやっ

ズッ

ズッ



乱れる友紀子

悶える友紀子

膣は友紀子を裏切って
愛液を垂れ流し
次々と快感を発生
させてしまうのです

しかし
激しい責





友紀子は
望まぬ絶頂へと
追い立てられて
しまう

もうダメっ

イクっ

イツちやう



あああゝ



けっこう
ソソルなあ



抵抗虚しく
友紀子は中出し
されてしまうのです





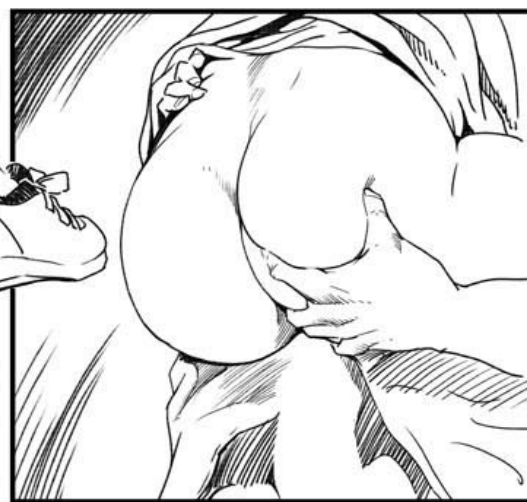








あああつ



ダメえつ

深いッツ!

ダメっ

そんなに
強くしないで



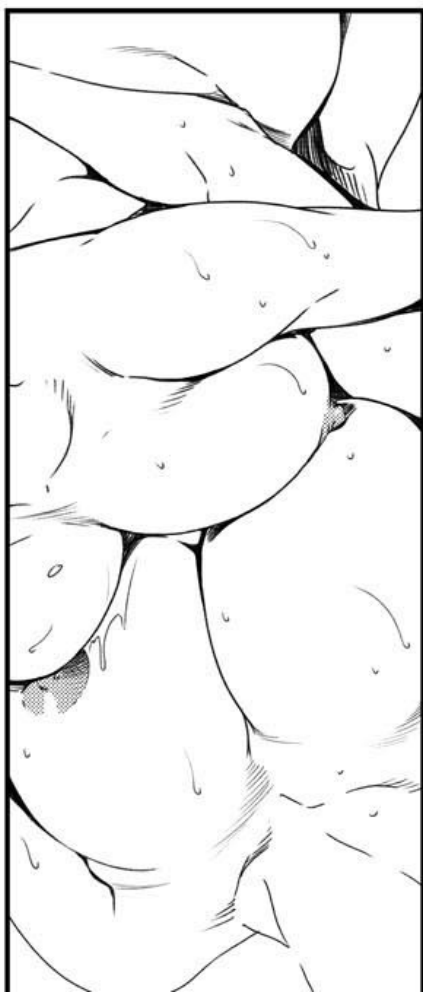
うそっ

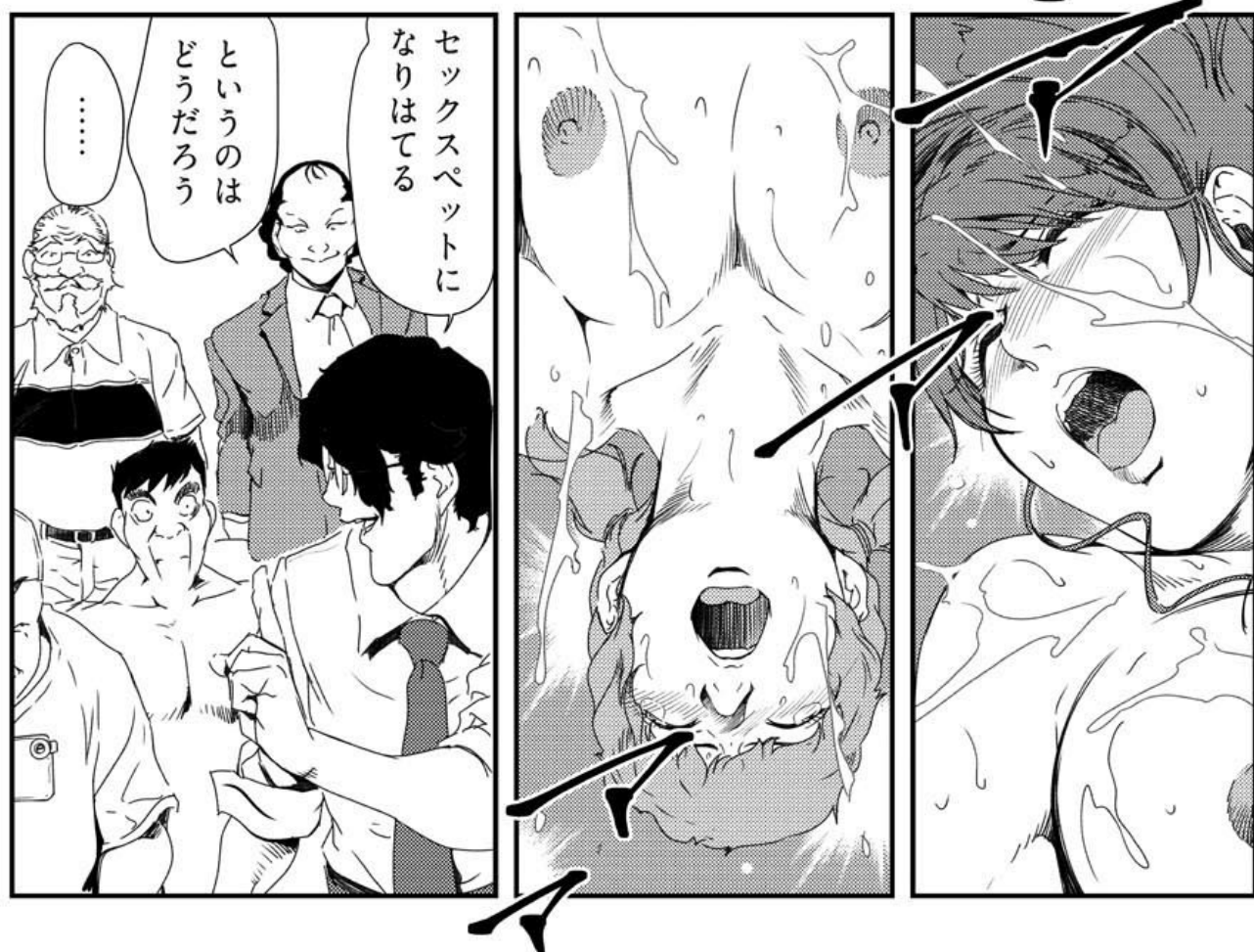
入ってる



すごい

あの気の強い
院座が
やられ
ちやってる





ハイ...

全員
えげつなさ
すぎです

まあまあ

どんな映画になるか
楽しみじゃないか

後日

映画撮影と称し
女優に暴行

関係者が
逮捕されました

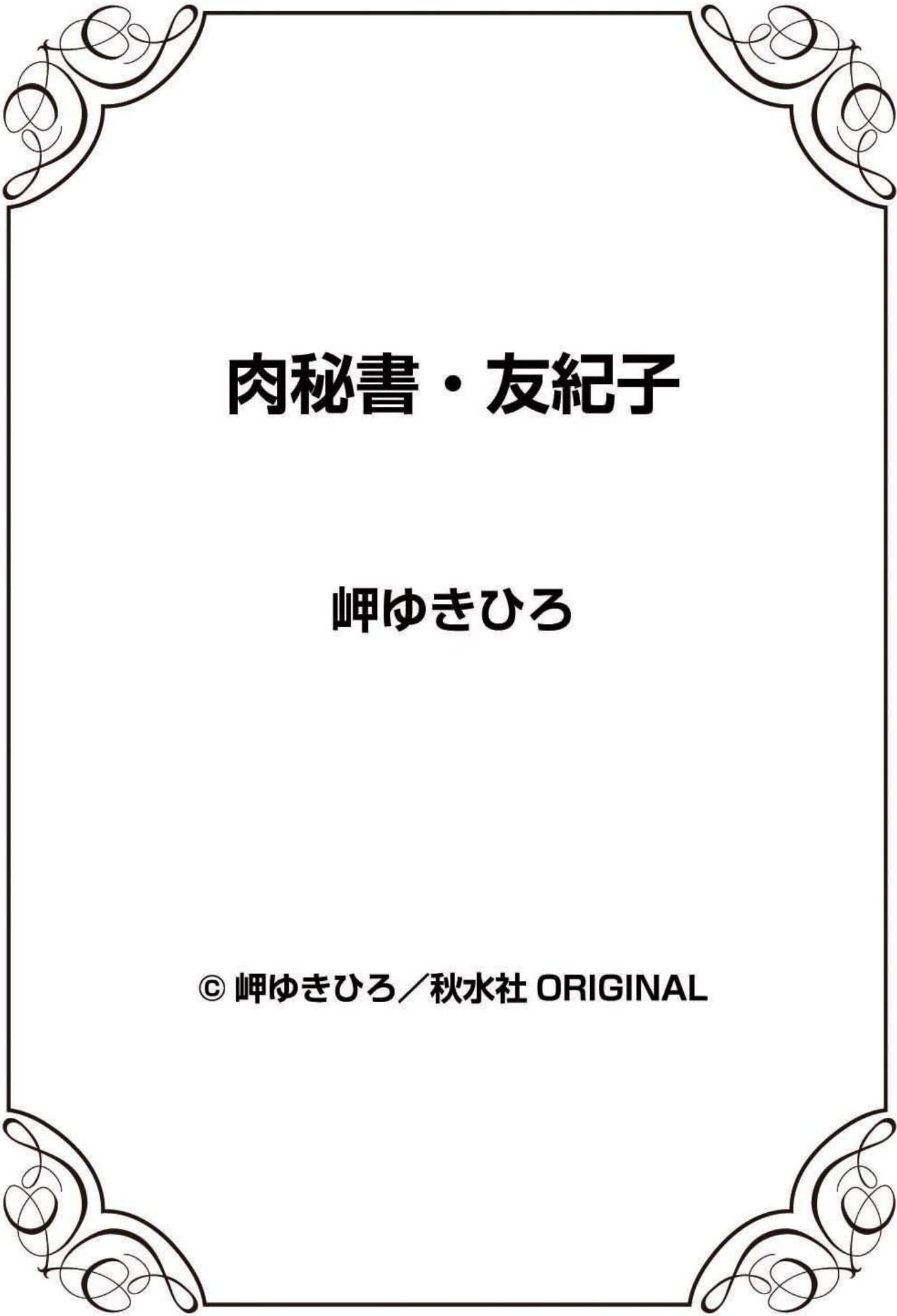
みんなやる気
満々だったからなあ

残念だ
映画は
お蔵入りか

小説も
回収ですね

よかった

to be continued



肉秘書・友紀子

岬ゆきひろ

© 岬ゆきひろ／秋水社 ORIGINAL